

向日葵

ひ ま わ り

第42号

令和8年9月1日発行



駒込地区 ドローンで鳥獣被害対策！

この夏全国に先駆け、ドローンを活用して、赤外線カメラで夜間の撮影を行い、野生鳥獣の生態調査・行動把握に取り組む有害鳥獣被害対策が下田地域・駒込地区で本格的に始動しました。畜産と稲作を行っている蒲澤正樹さん（42歳）は同地区の11名で構成するビレッジプランのメンバーの代表をしています。ここ数年で増加しているイノシシによる被害から農作物を守るため、補助金を活用し、ドローンを導入しました。蒲澤さんは「熟練者でなくてもドローンを利用することで獣道を見つけやすくなり、罠の設置を効率的に行えるようになると思います。」と期待を寄せています。

今回の取組により有害鳥獣を捕獲し、他地域へ先進事例として広まることを目指しています。「今は地域のためにできることを模索し、しっかりと実行していくことで、自分の故郷である駒込地区を後世に残していく活動に繋がりたい。」と強い想いを語ってくださいました。今後も地域農業の未来を切り開いていきます。



農業への挑戦



金子 雅俊 三条

家族で果樹に挑戦

三条地域・大島地区は先人のたゆまぬ努力により、土地風土が果樹栽培に適した県内有数の産地となりました。この地区で果樹農家3代目として果樹栽培に情熱を注ぐ金子雅俊さん（39歳）にお話を伺いました。

「市内の高校を卒業後、家の手



「市内の高校を卒業後、家の手で果樹栽培をしています。田上・加茂・三条の果樹の統一ブランド『天果糖逸』メンバーの一員としても活動しており、甘く美しい梨作りに力を入れています。職業として農業を選んだのは山々を見渡せる果樹畑が好きで、両親が働いている姿が好きだからです。苗木を育ててから果樹が収穫されるまで数年かかる上、太陽・降雨・土壌といった不確定なものに果実の品質が左右されます。また、一番美味しく食べられるようにするため、出荷のタイミングを図ることも重要です。食べる人の笑顔に感動し、元気をいただいています。物価・原油高の時代において農業者は昨年より、資材や肥料



伝いで果樹作りを始め、現在は家族4人で農業を行っています。新潟県のオリーブジナル品種である新碧（しんぺい）をはじめ、新美月、新王などの梨やシャインマスカットを栽培しています。田上・加茂・三条の果樹の統一ブランド『天果糖逸』メンバーの一員としても活動しており、甘く美しい梨作りに力を入れています。職業として農業を選んだのは山々を見渡せる果樹畑が好きで、両親が働いている姿が好きだからです。苗木を育ててから果樹が収穫されるまで数年かかる上、太陽・降雨・土壌といった不確定なものに果実の品質が左右されます。また、一番美味しく食べられるようにするため、出荷のタイミングを図ることも重要です。食べる人の笑顔に感動し、元気をいただいています。物価・原油高の時代において農業者は昨年より、資材や肥料

久保田 心結 栄

（渡辺委員）

高校3年生の久保田心結さんは、父・憲一さんに習い、北潟生産組合のお手伝いをしています。家族と一緒に作業をする光景が少なくなりましたが、素敵な親子にお話を伺いました。

北潟生産組合は、耕作農家9戸、9ヘクタールほどの面積で水稲栽培をするための機械を共同利用する組合です。現在は耕作者、耕作面積とも設立当初の半分



以下になりました。生産組合設立以前の田植えや稲刈りの作業は、家族総出で行い、農家の一大イベントでしたが、設立以後は、作業の効率化が図られ生産世帯主ひとりが出れば作業が終わるようになりました。その結果、家族が一緒に作業をする光景はなくなり、親から子への継承の機会が少なくなりました。心結さんは、「時間がぼつかりと空いていたからやってみようかな」と思い農作業の手伝いを始めました。機械の操作が好きで、楽しいです。田植え、稲刈り、除草剤の散布もしました。暑い日の稲刈りが一番大変です。父の仕事の様



佐々木 あゆみ 下田

下田地域・大沢地区の開発畑で、畑作を行っている、新潟県も工房の佐々木あゆみさんの手記を紹介します。

「大沢地区の開発畑でさつま芋を中心に野菜を作っています。農業を始めた9年前、私も夫も農業は未経験だったので、野菜作りの経験者の方からたくさん教えていただきました。まず、最初の頃は土作りがうまくいかず、ゴロゴロの土に苗を植

え付けていました。赤土はこういう土で、砂地とは違う、粘土質の土壌だから仕方がないのかな、と思っていましたが、『耕し方を変えて芋以外の野菜を植えたり、川砂を入れるなど土壌改良をする』と『教わり、以前より扱いやすい土になりました。また、収穫時も『さつま芋は濡れると傷みやすいから晴れが二日続いたら収穫しなさい。』と教わりましたが、その年は一日おきに雨が降り、なかなか収穫できず、先延ばしにしていたら最後の二畝

の収穫の頃には雪が降ってしまいました。初めての年は土壌や天気により回され大変な農業デビューとなりましたが、現在もさつま芋の栽培を続けています。昨年はいしの被害に遭い、今年は今までいなかったサルが畑に来ているようです。9年経った今でも農業を続けていく上での課題は増えていく一方ですが、下田で作るさつま芋はとっても美味しいので頑張っ作りたいと思っています。」（佐々木委員）



農業委員・農地利用最適化推進委員の募集

三条市では、平成30年5月から公募に基づき農業委員を任命し、農業委員会において農地利用最適化推進委員を委嘱していますが、現委員の任期満了を迎えるにあたり、令和9年5月から農業委員及び農地利用最適化推進委員になっていただく方を募集します。

性別や年齢に関わらず多様な人材が求められています。女性の方の応募・推薦も歓迎しています。

募 集 職 種	農 業 委 員	農 地 利 用 最 適 化 推 進 委 員
募 集 人 数	19人 ※市内全域を対象に募集します。	18人 ※地域ごとに次のとおり人数を定めて募集します。 三条地域7人、栄地域5人、下田地域6人
任 期	令和9年5月1日～令和12年4月30日	
職 務 内 容	・農地等の利用の最適化の推進に関する業務（担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、農業への新規参入の促進） ・農地の貸し借りや売買など権利移動の許可等に関する業務【農業委員のみ】 ・その他農業委員会が所管する業務	
報 酬	月額39,000円 (会長60,000円、会長代理47,500円)	月額37,000円
身 分	特別職の非常勤職員	
応 募 資 格	農地等の利用の最適化の推進に関する事項や、その他農業委員会が所管する事項に関し、職務を適切に行うことができる者	
応 募 方 法	応募届又は推薦届を、持参又は郵送により提出してください。応募届及び推薦届は三条市役所第二庁舎の農業委員会事務局、栄サービスセンター、下田サービスセンターにあるほか、三条市のホームページからダウンロードできます。 ※農業委員と農地利用最適化推進委員の兼務はできません。	
募 集 期 間	令和8年10月21日(水)～12月4日(金)	令和9年1月4日(月)～2月12日(金)
応 募 ・ 推 薦 状 況 の 公 表	応募及び推薦の状況は、募集期間中と募集期間終了後に市のホームページで公表します。(住所、生年月日、連絡先等を除く。)	
任 命 ・ 委 嘱	市長が市議会の同意を得て任命します。	農業委員会が委嘱します。
結 果 の 通 知	令和9年3月末までに応募者または被推薦者へ通知します。	
提 出 ・ 問 合 せ 先	〒955-8686 三条市旭町二丁目3番1号 三条市農業委員会事務局 電話：0256-34-5635（直通） FAX：0256-33-7250 E-mail：nouij@city.sanjo.niigata.jp	

活 動 の 様 子



6月2日
全国農業委員会会長大会

全国の農業委員会会長が参加し、農業・農村の課題を汲み上げた政策提案を決議しました。



7月31日～8月12日
農地パトロール

農地利用の確認、遊休農地の把握、違反転用の防止・発見を目的に実施しました。農地を確実に把握するために位置情報の入ったタブレットを使用しています。



6月30日
一日視察研修

今年は柏崎市の榊大日様に御協力いただき、研修を実施しました。ドローン等の先進技術を導入した農作業や女性が活躍する加工品製造を見学しました。



8月31日
作況調査

収穫間近の水田を巡回し、米の生育状況や収穫量を見極める調査を実施しました。

令和8年度 三条市農業委員会事業計画

I 基本方針

農業・農村を取り巻く情勢は、農業者の高齢化や減少、集落機能や地域経済力の減退、担い手不足・耕作放棄地の増加による生産力の低下など厳しい状況となっている。加えて長期化するウクライナ侵攻や円安等による資材高騰、猛暑や大雨による品質低下や収量減など、生産環境も過酷さが増している。他方で、「令和のコメ騒動」に続く米価の高騰による消費者離れや今後の米価の暴落への懸念など、課題が山積している。

こうした状況を踏まえ、「農地利用の最適化」や「担い手の育成・確保」といった農業委員会の役割がますます重要となっており、農業委員・農地利用最適化推進委員は、一人ひとりが地域の農業者の代表であることを強く自覚し、公平・公正で、開かれた三条市農業委員会として農地法等に基づく役割を果たしていく。

特に、令和7年3月に策定された「地域計画」のブラッシュアップに向け、農業委員会は地域での話し合いの開催を促進し、市や関係機関と協働で積極的に参画するとともに、農地所有者や耕作者などの意向把握に努め目標地図の更新を行っていく。

併せて、これまで以上に農業・農村現場に密着した「目に見える活動」を実践し、農業委員会だより『向日葵』等により有益な情報発信を行なうとともに、関係団体と連携し、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進によ

る農地等の利用の効率化と高度化を促進する「農地利用の最適化」を推進し、地域農業の持続的な発展を図り、農業者の信頼と期待に応えていく。

II 事業計画

1 会議等

- (1) 総会
毎月1回開催
- (2) 臨時総会
必要に応じて開催
- (3) 調査部会
定例は毎月1回、その他必要に応じて開催
- (4) 農政対策部会
必要に応じて開催
- (5) 特別調査部会
必要に応じて開催
- (6) 作況調査検討会
1回開催
- (7) 和解の仲介委員会
必要に応じて開催

2 地域計画

- (1) 地域での話し合いの開催促進・参画
- (2) 意向把握
- (3) 目標地図の更新

3 研修会・講演会の開催

- (1) 農業委員会活動の活性化と農業委員・農地利用最適化推進委員の資質向上を図るため、次により研修会等を開催する。
- (2) 南蒲原農業委員会協議会と共催で、研修会・講演会を開催す

る。

- (2) 定例総会終了後、必要に応じ委員・推進委員研修会を開催する。

4 視察研修の開催

- (1) 農業委員会活動の活性化と農業委員・農地利用最適化推進委員の資質向上を図るため、次により視察研修を開催する。
- (2) 農業委員及び農地利用最適化推進委員先進地視察研修
1回
一日研修

5 農地制度に基づく権利移動及び転用の規制、貸借の調整等の推進

農地法及び関連法令等を遵守し、「農地の効率的な利用」「優良農地の確保」「新たな農地ニーズへの対応」という農地制度の基本的な考え方にに基づき、農地を効率的に利用する者への農地の権利移動等を促進する。また、資産目的や不耕作目的等での農地の権利移動や農業上の利用に支障となる転用を規制する。

- (1) 農地の権利移動を調整し、全部効率利用、農作業常時従事及び地域との調和等の全ての許可要件を審議
- (2) 地域計画に基づく調整
- (3) 農地転用は、立地基準及び一般基準の全ての許可要件を審議
- (4) 違反転用防止と遊休農地（耕作放棄地）防止・解消に向けた活動

6 農政対策の推進

- (1) 農業所得の向上など地域農業の持続的発展のため、関係団体と連携を図り次の活動を実施する。
- (2) 農業者の立場に立った建議、意見公表、要望活動の実施
- (3) 農林関係予算の確保対策
- (4) 担い手（法人含む）確保・育成に向けた取組
- (5) 環境にやさしい農業と安全・安心な農業の推進
- (6) 地産地消及び食農教育の推進
- (7) 農産物の付加価値向上の取組

7 情報発信の推進

農業者に有益な情報発信を推進するため、農業委員会だより編集委員会で検討し年2回発行する。

8 農業者年金制度の推進

- (1) 加入推進部長を中心として農業者年金の普及拡大を図るため、次の事業を行う。
- (2) 農業者年金制度の普及と定着
- (3) 農業者年金加入者の拡大及び目標の達成
- (4) 年金相談活動の充実

9 「全国農業新聞」等の普及拡大

全国農業会議所が発行する「全国農業新聞」及び「全国農業図書」の普及拡大に努め、農業者への的確な情報提供活動を推進する。

年金お姉さんのコーナー



こんにちは！年金お姉さんです。
今回は加入者の30代のお兄さんにインタビューしました！



Q 農業者年金を知ったきっかけはなんですか？

A 農業者年金制度はおじいちゃんから教えてもらいました。
YouTubeに分かりやすい動画が載っていましたよ！
https://www.nounen.go.jp/kentou/panfu_douga/index.html



Q 加入する決め手は何ですか？

A ①若いうちは**月1万円**から掛けられて安心！※
※一定の要件を満たす方
②**いつでも掛け金を変えられる！**
③**全額社会保険料控除**できて節税効果が高い！



加入をためらっている方へ向けて一言お願いします。

毎月の支払いは大変ですが、老後に自分へ返ってくるお金です。若いうちから加入して欲しいです！



ありがとうございました。
農業者年金について興味がある方はこちらにお問い合わせください！
三条市農業委員会事務局 (TEL：0256-34-5635)

独立行政法人 農業者年金基金 見てわかる！
パンフレット・動画コーナー

https://www.nounen.go.jp/kentou/panfu_douga/index.html



身近な農地

第3調査部会
小池 秀一



現在「人・農地プラン」による「地域計画」が粛々と進んでいます。
集落数、農家戸数、人口が減少し続けている中で、水田作については、農地の集約化や転作作物の集団化など、地域計画に基づいた農地利用が順調に進んでいます。しかし、私は「畑」の今後を憂慮しています。

畑の利用に関しては圃場整備に付随して造成された畑団地及び集落内の畑の利用が年々減少しています。圃場整備に付随して造成された畑については、代替わり等で引き継ぎがうまくいかない現状があります。集落内の畑については単純に耕作者が減少しています。田耕地は、耕作できる方への委託・売買をして田としてしっかり活用されていますが、畑は不作付け、除草剤散布による管理が増加しているように思います。今後は集落の会合等で将来の畑の活用について活発な意見交換をしていきたいと考えています。



農地パトロール（農地利用状況調査）を実施中です！

農業委員会による農地パトロール（農地利用状況調査）を実施しています。農地の利用促進につなげるための情報収集を目的に、7月から管内の全農地を対象に、遊休農地はないか（耕作放棄をして農地が荒れていないか）、農地の違反転用はないか、不法投棄がないか等の調査を実施しています。



農林課からのお知らせ

1 農地中間管理事業による貸借の申出日程

申出締切日	県の公告日	契約始期
9月11日(金)	12月25日(金)	1月1日(金)
10月14日(水)	1月29日(金)	2月1日(月)
11月13日(金)	2月26日(金)	3月1日(月)
12月11日(金)	3月30日(火)	4月1日(木)
1月19日(火)	4月30日(金)	5月1日(土)
2月16日(火)	5月28日(金)	6月1日(火)

※怪我、病気等の不測の事態により、農用地等の利用を継続できなくなった場合は、速やかに農業委員会へ申し出てください。

次の事項を土地所有者と決めた上で、どちらか一方が受付窓口にお越しください

- ① 契約期間（原則10年以上、下限5年）
- ② 10アール当たり又は1筆ごとの年間賃借料
- ③ 土地改良区賦課金の支払者
- ④ 手続書類の受取者（耕作者・所有者双方、又はどちらか）

2 クマの出没に注意！

近年、全国各地でクマの出没件数が増加傾向にあり、市街地での目撃情報や人身被害も報告されています。農作業等の外出時には十分にお気を付けください。

- クマ鈴など音の出るものを身につける
- クマの活動が活発になる早朝や夕方を避ける
- 生ごみや食べ残し、木の実を放置しない
- 糞、足跡、爪痕などのクマの痕跡に注意する

クマ出没情報は、**三条市 クマ** **検索** で検索できます。



にいがた
クマ出没マップ



三条市クマ情報

申請書の締切日は毎月10日です

農地の売買や貸借、転用の許可申請などの締切りは、毎月10日です。(10日が休日の場合は直前の市役所開庁日となります)。

農地の売買、貸借などの締切日

農地法第3条、4条、5条、基盤強化法関係(解約)

9月10日(木) 10月9日(金) 11月10日(火) 12月10日(木)
1月8日(金) 2月10日(水) 3月10日(水)

総会開催日

9月30日(水) 10月30日(金) 11月30日(月) 12月25日(金)
1月29日(金) 2月26日(金) 3月29日(月)



全国農業新聞をスマホで購読しませんか

全国農業新聞は毎週金曜日の発行で、1週間の重要な農業ニュースをコンパクトに発信しています。

新聞紙を広げなくても、スマホやパソコンで手軽に読める電子版もおすすめです！
※紙版を購読いただいている方は電子版を無料でお読みいただけます。

//////////////////// 電子版のここがイイ！ //////////////////////

紙版より購読料が安い！

紙版 月額900円(税込) 電子版のみ 月額700円(税込)



いつでもどこでも
気軽に読める！
過去記事の検索も！



申込みもスマホで簡単！

こちらのQRコードから
お申込みください。



編集後記

のどかな田園風景が春には早苗で緑色に、秋には稲穂が黄金色に広がります。豊作を願い収穫の喜びを感じます。ところで、昨今米の低価格が続きましたが「令和の米騒動」により、令和7年産の米の生産者米価が高騰し、農家も久しぶりに喜びを感じました。それも束の間、令和8年産の米は余剰気味で、先行きが不透明です。中東情勢等により、全ての物価はどんどん高騰しています。末端の生産者は先の見える安定した経営を望んでいます。世界中の戦争がなくなり、平和でありますように。
(瀬高委員)

委員長 飛岡 雅史 副委員長 瀬高 栄津子 若林 昌広
委員 田邊 健一 小出 和哉 小林 克洋 佐々木 一光 丸山 由夫 渡辺 秀人

三条市LINE公式アカウント

友だち募集中

@sanjo-city

安全情報や暮らしの情報を配信中！



エックス(旧ツイッター)で
農業委員会活動について発信しています！

Q #三条市農業委員会 で検索！

